

安倍政権の暴走をストップ

戦争法廃止し、国民連合政府の実現を

日本共産党

被災者の生活と生業の再建を最優先に 達増知事に来年度予算に関する申し入れ



達増知事（左）に申し入れる（右から）吉田参院岩手選挙区予定候補、斉藤県議、菅原県委員長、高田県議（12月21日）

日本共産党岩手県委員会と県議団は12月21日、達増拓也知事にたいし、2016年度岩手県予算に関する申し入れを行いました。菅原則県委員長、斉藤信・高田一郎両県議、吉田恭子参議院岩手選挙区予定候補が参加しました。申し入れでは、「安倍政権の暴走をストップし、戦争法廃止と立憲主義・民主主義を取り戻すことは憲政上の最優先課題。戦争法廃止の一点で、国民連合政府の実現をめざすことは国民的大義を持つ課題」と強調。消費税10%増税の中止、TPPからの撤退・調印中止、原発の再稼働・輸出の中止、沖縄県の米軍新基地建設の強行

はやめるよう政府に求めること
—を要望しました。

～来年度予算要望の主な内容～

- 戦争法廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回、立憲主義の回復を政府に強く求めること。
- 消費税10%増税は中止するよう政府に求めること。
- TPPからの撤退、調印中止を政府に求めること。
- 住宅再建へ国の支援金を500万円以上に引き上げ、申請期日（平成30年4月10日）の延長を求めること。
- 被災者の孤独死を出さない対策と見守りの取り組みの抜本的強化をはかること。
- 子どもの医療費助成を県として中学校卒業まで拡充すること。早急に小学校通院までの拡充と現物給付化を。

復興の課題では、◇建設費が高騰している被災者の住宅再建に、国の支援金を500万円以上に引き上げ、平成30年4月10日までとなっている申請期日を延長するよう求めること◇被災者の「孤独死」を出さない対策、見



一般質問に立つ高田一郎県議（12月7日）

12月県議会が11月27日から12月11日まで開かれました。県民の切実な要求と9月県議会での請願採択を受け、被災地福祉灯油が5年連続で実施されることになりました。沿岸12市町村（助成対象20149世帯）で実施される見込みです。一般質問に立った高田一郎県議は、「TPPの大筋合意は国会決議違反であり、政府に協定書

12月県議会

被災地福祉灯油5年連続実施 TPP・復興・くらしー公約実現に全力

守りの取り組みの抜本的強化—などを要望しました。子どもの医療費助成については、県議会での請願採択を踏まえ、中学校卒業までの拡充と現物給付化、早急に小学校通院までの拡充と現物給付化を求めました。

さらに、中小企業への支援を強化し、安定した雇用を確保するよう要望しました。達増知事は、「大事な論点を幅広く細やかにカバーしていただいた。よく検討して予算に反映したい」と答えました。

作業の撤退と調印中止を求めるべき」と主張。達増知事は「TPPは岩手の農林水産業に大きな影響を及ぼす。国民に説明がないまま合意したのは残念だ。政府に内容と影響額を明らかにさせ、ダメな場合は撤退の選択肢もある」と答えました。復興の課題では、「戸建ての災害公営住宅は入居して5年後に買い取りができるが、持ち家再建に向けた県独自の支援金（県と市町村共同で100万円）の申請期限が2018年度までである」と指摘し、延長が必要だと提起。達増知事は「検討を進める」と明言しました。沖縄新基地建設問題については、地方自治と民主主義が問われる問題であり、岩手からも政府の対応を正すべきだと主張。達増知事は「訴訟が提起されるまでに至ったことは誠に残念。沖縄県民が納得できるような解決が図られることが望ましい」と答えました。

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2016年1月 No.144
発行：日本共産党岩手県議団事務局
斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6
日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ
<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

住みよい盛岡めざして 日本共産党

5人の市議団と力を合わせて頑張ります



マイナンバー制度の実施にもなる議論については、1月1日実施の延期を求めることともに、制度の凍結・中止を求め反対しました。

メッセージ 紙智子参議院議員 TPP撤退、批准阻止へ共同を



農業関係者からは「TPPで先が見えない」「大変不安だ」という声をどこでも聞きます。

政府は、野党がそろって要求しているのに臨時国会も開かず、TPP交渉と合意の全体像をまだ明らかにしていません。それなのに「大筋合意」と決まったかのように言うのはごまかしです。TPP「対策」を打ち出すのも、国民や農家を分断し、反対の声を抑える狙いが見え隠れします。実際の中身も「対策」には程遠いものです。

まずTPP「大筋合意」の全文公開と、国会での徹底審議、国会決議違反の検証が必要です。

最近でも、JA長野やJA茨城がTPPの影響額を試算したり、JA福岡が1000人規模の反対集会を開くなど、反対運動は続いています。こうした動きを全国に広げることが大事です。

TPPは、日本が批准しなければ発効しません。日本共産党は、TPPからの撤退と批准阻止のため、国民的共同を広げて頑張る決意です。

日本共産党演説会に1300人が参加

11月29日、市田忠義副委員長を迎えた日本共産党演説会を開催し、県内各地から1300人が参加しました。



声援に応える(右から)吉田、市田、いわがちの各氏(11月29日)



千葉副知事(右)に要請する参加者の皆さんと同席する県議団(11月18日)

11月18日、岩手県母親大会実行委員会は、母親大会の申し合わせ事項に基づき、千葉副知事に要望を行うとともに、各部署と交渉。県議団も同席しました。千葉副知事には、◇子ども医療費助成を中学校卒業まで拡充すること◇被災者の住宅再建への国の支援金を500万円以上への引き上げと県独自支援の拡充などを要望しました。

参加者からは、介護保険の改善で補給給付が打ち切られた実態、被災地の保育士不足の解消などが訴えられました。

子どもの医療費助成

新たに3万4千筆余の署名を提出



34046筆の署名とともに千葉副知事に要請する岩手の会の皆さんと同席する県議団(12月3日)

署名は1年間で累計10万筆を超えました。若い母親からは「4人の子も全員アレルギー持ちで、同時に症状が悪化する。早めに受診できれば重症化も防げるし負担も軽くなる」などの訴えが出されました。

12月3日、子どもの医療費助成制度の拡充を求める岩手の会は連増知事にたいし、34046筆の署名とともに、助成制

早急に小学校通院まで拡充、現物給付化を 県議会で請願を全会一致で採択

16年8月からは就学前までが「現物給付」方式に変わります。署名は1年間で累計10万筆を超えました。若い母親からは「4人の子も全員アレルギー持ちで、同時に症状が悪化する。早めに受診できれば重症化も防げるし負担も軽くなる」などの訴えが出されました。

DIJジャパン(株)コールセンター問題で質疑 監査・指導を行ってきた県の責任も重大



商工文教委員会で質疑に立つ齊藤県議(12月9日)

DIJジャパン(株)のコールセンターに関する県内7市町の緊急雇用創出事業で、会計検査院から4378万円余が不適正支出と指摘されたことを受け、商工文教委員会で取り上げました。不適正支出の核心は、物件価格よりも高かった1年リースを認めたことであり、「第一義的には事業主体である市町がチェックできなかったことが問題だが、監査・指導を行ってきた県の責任も重大だ」と厳しく指摘しました。

千葉副知事は、「要望の方向性については十分に検討する内容であり、一歩ずつ進めていきたい」と答えました。また同会は、12月定例県議会

に「子どもの医療費助成制度のさらなる拡充を求める請願」を提出し、全会一致で採択されました。私学助成をすすめる岩手の会は、77455筆の署名とともに「私学助成の拡充を求める請願」を提出し、全会一致で採択されました。

高校再編—地域に必要な高校の存続を

「今後の高等学校教育の基本方向」では、望ましい学校規模として1学年4~6学級としていますが、3学級以下の高校は全体の43%を占め、半分近くの高校が統廃合の対象となることは実態に合わない」と指摘。地域に必要な高校の存続を求めました。今後具体的な再編計画案が示され本格的な検討が行われることから、これまで以上に丁寧に、地域と関係者の理解と納得が得られるように取り組むことを求めました。

無料法律相談

~弁護士が相談に応じます~

1月13日(水) 午後6時~8時

2月10日(水) 午後6時~8時

予約電話番号: 651-5881

無料生活相談

毎週土曜日 10時~12時

場所: 齊藤信事務所

齊藤信の パワフル活動日誌

- 21日 大船渡市復興状況調査大船渡市水産加工会社、ハローワーク大船渡
- 20日 県議会復興特別委員会現地調査(古市)
- 19日 日本科学者会議復興委員会の調査(同行中村復興局長)
- 18日 県生活と健康を守る会(岩手県)望、TPP緊急学習会、若者テ実行委員会
- 17日 一関調査(JA)いわて平泉組合、社会福祉法人、一関児童相談所、障害者施設
- 16日 高レベル放射性廃棄物の最終処分を考える集会
- 15日 地域医療の充実をめざす学習交流会
- 14日 新庄地区くらしと政治を考える
- 13日 母親大会実行委員会副知事要請、議案説明会
- 12日 21日 災害対策全国交流会(宮城県石巻市)
- 11日 全県地方議員研修会
- 10日 神戸NPOと懇談、矢巾後援会
- 9日 地域課題懇談会(盛岡振興局)
- 8日 講演(人事案件で質疑、県政要望を聞く会、県商工会連合会を訪問、懇談)
- 7日 講演、12月定例県議会開会、森林林業関係者と懇談
- 6日 いわて復興未来塾
- 5日 日本共産党演説会
- 4日 葛巻フライングパーティー
- 3日 子どもの医療費助成の拡充を求める岩手の会が千葉副知事に3万4046筆の署名を提出
- 2日 講演(一般質問)
- 1日 講演(一般質問)
- 12月 講演(一般質問)
- 11月 講演(一般質問)
- 10日 講演(一般質問)
- 9日 講演(一般質問)
- 8日 講演(一般質問)
- 7日 講演(一般質問)
- 6日 講演(一般質問)
- 5日 講演(一般質問)
- 4日 講演(一般質問)
- 3日 講演(一般質問)
- 2日 講演(一般質問)
- 1日 講演(一般質問)